
隣の君

織田一菜

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

隣の君

【Nコード】

N81530

【作者名】

織田一菜

【あらすじ】

大好きな人への、正直な思い。

人が羨むような身長も
かっこいい顔もいりません
ただ隣に君がいれば
それだけで幸せなんです

あなたに会えたそれだけが
僕の生まれた意味なんです
それだけ一途な恋だつて
胸を張って言えるから

ありがとうじゃ伝えきれない
君の優しい声が僕を
どれだけ救ってくれたか
君は気付いてないんだ

人が欲しがるブランドや
夢も希望もいりません
僕の欲しい物はもう
手に入ってるから十分です

あなたの笑顔を見ることが
僕が一番の楽しみなんです
それだけ本気の恋だつて
自信を持って言えるから

愛してるじゃ伝えきれない
君が教えてくれた感情が

どれだけ僕を満たしてるか
君は気付いてないんだ

もしも君の笑顔が
曇ることがあつたら
僕の世界はきつと
全部闇に染まります

もしも世界が闇に
覆われてしまつても
君の笑顔があれば
僕の世界は輝きます

だから

僕の全てをあげるので
いつまでも側にいてください
いつまでも笑顔でいてください
いつまでも優しい君でいてください
いつまでも僕を愛してください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8153o/>

隣の君

2010年11月9日22時39分発行